

滋賀の目指す医療福祉

資一健福1

健康福祉政策課
内線 3511
医療福祉推進課
内線 3521
障害福祉課
内線 3541

事業の目的

【予算額 2,008,320千円】

- 急速に高齢化が進展する中、医療と介護が一体となって県民の生活を支える「滋賀の医療福祉」の実現を目指します。
- 在宅療養を支える人材の養成とスキルアップのため、新たに、「多職種協働」による在宅チーム医療を担う人材の育成や訪問看護師の人材確保・育成を進めます。
- 介護サービスの基盤整備では、国の「介護離職ゼロ」にかかる財源（地域医療介護総合確保基金）を活用して、地域密着型サービス等施設など、在宅・施設サービスの整備を加速化します。
- 介護・福祉人材では、国の「介護離職ゼロ」対策を踏まえ、地域医療介護総合確保基金を積極的に活用して、介護サービスを支える介護人材の確保を強化します。

在宅医療の推進

病院から在宅療養・在宅看取りに至る地域包括ケアの仕組みづくりを進めます。

- ① 多職種協働による在宅チーム医療を担う人材育成事業【新規】 6,600千円
・多職種協働による在宅チーム医療の質の向上を図るため、医科大学等の専門的なサポートを受け、地域での在宅医療の実践事例の調査把握と情報提供等を行います。
- ② 暮らしの看護パワーアップ事業【新規】 6,646千円
・訪問看護師の人材確保・育成のため、看護学生からの階層別研修を行うとともに、多様な看護サービスを提供する訪問看護ステーションの機能強化を図ります。
- ③ 在宅医療人材育成推進事業（在宅医や家庭医療専門医等の確保・育成） 34,149千円
- ④ 在宅医療・看取り推進事業（在宅医療・看取りへの県民参加促進） 9,405千円
- ⑤ 在宅療養支援基盤整備事業（地域の医療介護連携拠点や在宅医療の資器材の整備支援） 71,161千円

介護サービスの基盤整備

地域特性に応じた、在宅・施設サービスの基盤整備を加速化します。

- ① 老人福祉施設整備費補助 402,500千円
・レイカディア滋賀高齢者福祉プランに基づき、特別養護老人ホームなど介護施設等の計画的な整備に対して補助します（5施設）。
- ② 地域密着型サービス等施設整備事業【含む 介護離職ゼロ関連】 798,790千円
・小規模特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホームなど、市町が行う地域密着型サービス施設等の整備事業に対して助成を行います（17施設）。
- ③ 介護施設等開設準備経費補助【含む 介護離職ゼロ関連】 248,400千円

介護・福祉人材確保・育成対策

多様な人材の就労支援を行い、介護・福祉人材の確保・育成・定着を図ります。

- ① 福祉人材センター運営事業・福祉人材バンク運営事業 25,431千円
・福祉人材センターにおいて、啓発広報、相談助言、無料職業紹介事業等を実施し、福祉人材の確保と定着を図ります。また、湖北地域に福祉人材センターの支所（福祉人材バンク）を設置し、人材確保対策を推進します。
- ② 介護福祉士修学資金等貸付事業【介護離職ゼロ 関連】 287,806千円
・介護・福祉人材の安定的な養成・確保のため、介護福祉士養成施設等の学生に対する修学資金や、離職した介護人材に対する再就職準備等の貸付を行います。
- ③ 介護・福祉人材確保推進事業 29,673千円
・介護・福祉人材の確保を図るため、福祉の職場就職フェア、職場体験事業、学校訪問等を行います。
- ④ しがの介護人材育成・確保対策推進事業 76,259千円
・介護職未経験者や介護従事者の資格取得について、代替職員の確保と一体的に支援することで介護人材の確保・育成を図ります。【介護離職ゼロ 関連】
・介護職場における勤務環境の改善とキャリアアップ体制の整備を図るとともに、事業者の介護職員処遇改善加算の取得を促進します。【介護離職ゼロ 関連】
・障害者や定住外国人など多様なルートから介護職員を養成するため、対象者に応じた初任者研修を実施します。
- ⑤ 介護等の場における知的障害者就労促進事業 11,500千円
・県独自認定資格（いきいき生活支援員）および法定資格研修実施、介護事業所等の職員に対する研修実施、雇用等の調整を行う登録センターの設置により知的障害者の雇用先として期待される介護事業所等での就労促進を図ります。

健康寿命の延伸におけた健康づくりの推進

資一健福2

健康医療課
内線 3615
医療保険課
内線 3566

【予算額：26,638千円】

課題

- ①女性の野菜摂取量の増加
- ②男性の肥満者の減少
- ③特定健診受診率の向上
- ④がん検診受診率の向上

健康寿命延伸プロジェクト

〈予算額：2,845千円〉

健康情報見える化事業

健康関連データ（健康・栄養マップ調査結果、疾患別市町別死亡率、特定健診結果、医療費など）を集約しマップ化するなど、市町健康づくり担当者や県民に分かりやすい形で情報提供するとともに、保健所や研修会を通じて市町のデータ分析力の向上を図ります。

【新】県民の歯科保健実態の把握と見える化事業

県民の歯科保健の実態を調査・分析し、歯科保健計画の評価を行うとともに、その結果を市町や県民に分かりやすい形で提供します。

野菜一皿 キャンペーン

量販店等において野菜摂取量増加のための啓発活動を行います。

医療保険者保健事業推進事業・国保保健事業の推進

〈予算額：1,606千円〉

特定健診実施率向上対策として、医療保険者が連携・協力して行う啓発や受けやすい健診の仕組みづくりに対する支援を行います。また、県全体の国保保健事業を効果的かつ効率的に推進するための県の方針を示し、市町と共に取り組みます。

「滋賀県がん対策の推進に関する条例」(H25.12.27施行)

- 方向性
- がんの早期発見の促進
 - がん患者・家族の治療と生活の両立支援



滋賀県健康づくりキャラクター「しがのハグ&クミ」

がん対策強化事業

〈予算額：22,187千円〉

早期発見

検診

がん検診個別勧奨・再勧奨促進事業

市町のがん検診の受診率向上のため、個別勧奨・再勧奨の積極的な実施を支援します。

働く

就労促進のための事業所啓発事業

事業所向けに出前講座の開催、リーフレット配付を行います。

暮らす

【新】がん患者の家計プラン事業

患者自身の治療費等の自己管理のため「(仮)家計自己点検シート」を作成し活用を促します。

がんとともに生きる

希望

【新】がん患者の未来の家族計画応援事業

子どもを望む若いがん患者に対し、精子・卵子等の保存処置の助成を行います。理解を広げるためがん診療医療機関の啓発を行います。

小児がん患者支援事業

患者世帯への相談支援の充実に向け、ニーズ調査と検討会を行います

地域でともに暮らし、ともに学び、ともに働き、 ともに活動することの実現をめざして

資一健福3

障害福祉課
内線 3541

～障害者プランの推進～

【予算額 331,730千円】

障害のある人もない人もお互いに尊重し、理解し、助け合う中で、働く意欲のある人がその適性に応じて能力を十分に発揮するなど、すべての人がその有する力を最大限に発揮することで、生き生きと活躍し、居場所と出番を実感できる共生社会の実現を目指します。

共生のまちづくり

- 共生社会づくり推進事業 696千円
障害の有無にかかわらず安心して暮らせる「共生社会」の実現に向け、障害福祉関係者のみならず、企業や県民が共に考え・行動する方策の検討や地域における共生社会づくりに向けた機運の醸成を図ります。
- 難病医療提供体制整備事業 18,152千円
拠点病院に難病医療専門員を配置するとともに、患者が容易にレスパイト入院できる体制整備を行います。
- 児童思春期・精神保健医療体制整備事業【新規】 20,000千円
発達障害や児童思春期の精神疾患など子どものこころの医療や支援体制について、人材育成を含め全県的な強化を進めます。

ともに暮らす

- 重度障害者地域包括支援事業【一部拡充】 187,015千円
重度障害児者の入所・通所を市町と共同して支援するとともに、強度行動障害の専門家チームによる巡回支援や強度行動障害者・重症心身障害者に対応した施設整備の支援を行うことにより、重度障害児者が地域生活を継続できる地域基盤の充実を図ります。

ともに学ぶ・ともに働く

- 高校・大学を対象とした発達障害早期支援モデル事業【拡充】 7,000千円
発達障害のある生徒の特性に合わせた進路支援ができるよう、進路支援コーディネーターを設置し、学校と福祉が連携した就労支援を促進します。
- 障害者就業・生活支援センター事業【拡充】 63,798千円
障害者の一般就労を促進するため、働き・暮らし応援センターの生活支援の相談体制を強化し、就業面および生活面からの支援を行います。
- 障害福祉サービス事業所の仕事おこし支援事業【拡充】 18,569千円
障害福祉サービス事業所で働く障害者の就労収入の向上を図るため、業務改善指導、職業指導職員の資質向上、商談機会の提供、農福連携などによる事業所の新たな仕事おこしを支援します。
- 介護等の場における知的障害者就労促進事業【拡充】 11,500千円
県独自認定資格(いきいき生活支援員)および法定資格研修実施、介護事業所等の職員に対する研修実施、雇用等の調整を行う登録センターの設置により知的障害者の雇用先として期待される介護事業所等での就労促進を図ります。

ともに活動する

- 障害者スポーツ推進事業【拡充】 5,000千円
福祉・教育・スポーツ関係者等の連携による障害者スポーツ推進の体制づくりやノウハウ作成に関する実践研究を行います。

若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える

資一健福4

子ども・青少年局
内線 3553
健康医療課
内線 3610

事業の目的

【予算額 4,495,575千円】

「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」の「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクトとして、若者の結婚応援や、子育てニーズに対応するため環境づくりと人材の確保に取り組むとともに、子育て家庭の経済的負担の軽減、多様な子育てサービスの充実を図り、安心して子どもを生み育てる環境づくりを目指します。

若い世代の結婚を応援

〈予算額：20,000千円〉

【新】「結婚・出産・子育てするなら滋賀」応援事業 【20,000千円】

企業や大学と連携し、若者の出会いや結婚を県民みんなで応援する機運の醸成を図ります。

子育て環境づくりと人材の確保

〈予算額：1,918,009千円〉

・子育て支援環境緊急整備事業 【904,712千円】

市町が行う民間保育所等の施設整備などに対して補助します。

・放課後児童クラブ施設整備費補助 【119,416千円】

市町が行う放課後児童クラブの施設整備に対して補助します。

・保育士修学資金貸付事業 【881,741千円】

保育士資格取得に必要な修学資金等の貸付を行い、県内保育所等への就職を促進します。

・保育士・保育所支援センター運営事業 【9,198千円】

潜在保育士や養成校新卒者の就職促進や現任保育士の就労継続を支援します。

・放課後児童支援員認定資格研修事業 【1,854千円】

放課後児童支援員の業務に必要な知識・技術等を習得するための研修を行います。

・家庭的保育者等養成事業 【1,088千円】

家庭的保育事業や小規模保育事業に従事する人材の育成を図ります。

経済的負担の軽減

〈予算額：1,153,212千円〉

【新】多子世帯子育て応援事業 【139,396千円】

多子世帯の経済的負担を軽減するため、第3子目以降の保育料無料化の対象範囲を拡大します。

・乳幼児福祉医療費助成事業費補助 【1,013,816千円】

乳幼児にかかる医療費助成について、県制度として就学前までの無料化を実施します。

多様な子育てサービスの充実

〈予算額：1,404,354千円〉

・地域子育て支援事業 【1,404,354千円】

すべての子育て家庭を対象に、多様なニーズに応じたサービスの提供を支援します。

社会的に困難な状況にある子どもの支援

資一健福5

子ども・青少年局
内線 3550

【予算額:57,538千円】

事業の目的

○子どもの貧困についてみんなで考え、支援の拡大につなげることで、貧困が連鎖せず、生まれ育った環境により子どもの将来が左右されない環境づくりを進めます。

○人のつながりや支え合いを大切にした地域福祉社会づくりの取組の芽が全県に広がるよう、その動きを後押しします。

○児童養護施設等退所後の子どもの転職や離職の割合が高いことから、施設入所児童や施設退所児童の自立支援を強化します。



子どもの貧困対策の推進

〈予算額：12,970千円〉

【新】子どもの貧困をみんなで考え、支えるプロジェクト事業 【 850千円】
子どもの支援に関わる団体・者を対象とした研修や意見交換を行い、子どもの貧困について一緒に考え、取組の拡大につなげます。

【新】みんなで淡海子ども食堂をつくろう！応援事業 【 12,120千円】
地域の子どもの居場所となる「淡海子ども食堂」を普及促進するため、コーディネーター設置等の支援を行います。

社会的困難を有する子どもへの支援

〈予算額：44,568千円〉

【新】児童養護施設等で暮らす子どもたちの社会への架け橋づくり事業 【 4,571千円】
施設で暮らす子どもたちを対象とした仕事体験等を実施します。

【新】施設を退所した子どもたちのアフターケア強化事業 【 1,000千円】
自立援助ホームで暮らす子どもたちに対する心理的ケアを実施します。

・ 児童虐待防止対策事業 【 38,997千円】
新たな子ども家庭相談センターを開設し、3センター体制で、虐待の未然防止から、早期発見・対応、保護・ケアや家族再統合までの切れ目ない支援を行います。